



2023.5.5

No.352

MONTHLY

れんごう

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会
〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ぼくろうビル6F発行責任者 藤盛敏弘
TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

2023春季生活闘争
「取引の適正化」実現に向けて要請
公正取引委員会北海道事務所と北海道経済産業局に

連合北海道は4月24日、公正取引委員会北海道事務所(以下、公取委)と経済産業省北海道経済産業局(同、経産局)のそれぞれの事務所を訪問し、中小企業の生産性向上につながる支援、働き方も含めた適正な取引などについて要請を行った。この要請は、連合北海道が春季生活闘争の取り組みの一環として優越的地位の濫用防止や適正な価格転嫁の実現といった「取引の適正化」実現に向け、毎年行っている。

要請には、荷主やスーパーなどの発注元から仕事を請け負う機会が多いフード連合本部の岡産業政策局長および北海道・東北ブロックの布施ブロック局長、運輸労連北海道地方連合会の後藤書記長、港運同盟北海道地方本部の合田議長が参加し、業界内の商取引について厳しい実情を訴えた。

要請の冒頭、連合北海道の藤盛事務局長は、「今年の春闘は、多数の組合で例年以上の賃上げが実現できたが、それと一緒に中小企業の経営者は原資確保に苦慮していると聞く。長年にわたり経営コスト上昇分を取り戻すために転嫁できていないことが大きな要因。適正な取引ができる社会の更なる整備をお願いしたい」と、要請の目的を述べた。

港湾荷役の仲間が集まる港運同盟の合田議長は、「港湾運送事業者は、割増料金や待機・キャンセル料金、長期にわたる貨物保管料等が十分に収受できていない。本来支払われるべき料金を事業者に負担させることが、結果、労働者の賃金などに大きく影響し、働き手もいなくなっている」と、適正な取引が行われていない実態が労働環境へ悪影響を及ぼし、更なる人手不足を招くと訴えた。また、「環境保護は社会的責務と考えている。港湾荷役の大型機械もカーボンニュートラルへの対応が必要となっており、設備更新の費用負担は非常に重い」と述べ、設備投資の負担軽減について支援を要請した。

食品関連産業で構成されたフード連合の岡産業政策局長は、フード連合とUAゼンセンが毎年行っている「取引慣行アンケート」の結果に触れ、「消費者の意向が反映されやすい食品の熾烈な価格競争は、食品物流や製造に影響を及ぼし、価値に見合った価格になっていない可能

性がある」と述べた上で、「原材料価格が上昇しても、取引価格の改定に対応してもらえない」と答えた組合員が多い。価格交渉のテーブルについてもらえないこともある」と語り、適正取引推進ガイドラインの更なる周知を求めた。

トラック輸送の組合が多い運輸労連の後藤書記長は、「適正運賃と燃料費高騰に伴う燃油サーチャージの交渉をしたいが、顧客に理解されず交渉のテーブルにもつけない」と述べ、トラック運送事業における下請・荷主適正取引推進ガイドラインの更なる周知徹底を求めた。

それぞれの要請に対し公取委の筒井所長は、「コストの急激な上昇を踏まえて、発注者は受注者から要請がなくても積極的に価格転嫁に向けた協議の場を設けることが重要。コスト上昇分を取り戻すことは下請法の買いたたき、もしくは独占禁止法の優越的地位の濫用の要件に該当する」との考え方を述べ、積極的かつ厳正に対処していく姿勢を示した。

経済産業省の渡辺産業部長は、「下請けGメンを増員し労働環境の改善を含めた下請け取引の実態把握に努めるとともに、パートナーシップ構築宣言に基づき、サプライチェーン全体で取引適正化の環境を整える」と述べた。また、事業再構築補助金をはじめ脱炭素や省エネを支援する補助金など中小企業が人的投資や研究開発、付加価値の向上や生産性向上につなげる支援策等、経産局の取り組みについて述べた。



要請書を手交する
合田議長(右)と筒井所長(左)



経産局に要請する
藤盛事務局長(右)と渡辺産業部長(左)

第20回統一地方選挙 連合北海道推薦議員候補者の結果

首長選挙

	選挙区	氏名	結果
1	北海道知事	池田 まき	
2	札幌市長	秋元 克広	当選

北海道議会議員選挙(定数100議席)

	選挙区	氏名	結果
1	札幌市 中央区	田中 勝一	当選
2		小川 陽平	
3	〃 北 区	山根 理広	当選
4	〃 東 区	渕上 紗子	当選
5	〃 白石区	広田 まゆみ	当選
6	〃 厚別区	菅原 和忠	当選
7	〃 豊平区	松山 丈史	当選
8	〃 清田区	梶谷 大志	当選
9	〃 南 区	畠山 みのり	当選
10	〃 西 区	武田 浩光	当選
11	〃 手稲区	清水 敬弘	当選
12	函館市	平出 陽子	当選
13		高橋 亨	当選
14	北斗市	石川 秀行	
15	旭川市	松本 将門	
16		宮崎 アカネ	当選
17	小樽市	川澄 宗之介	当選
18	岩見沢市	中川 浩利	当選
19	滝川市	水口 典一	当選
20	江別市	木葉 淳	当選

	選挙区	氏名	結果
21	石狩市・石狩	池端 英昭	当選
22	北広島市	小岩 均	
23	恵庭市	和泉 優	
24	千歳市	小林 ちよみ	当選
25	苦小牧市	沖田 清志	当選
26	室蘭市	滝口 信喜	当選
27	登別市	赤根 広介	当選
28	北見市	鈴木 一磨	当選
29	網走市	佐藤 伸弥	当選
30	稚内市	建部 奈津子	
31	釧路市	壬生 勝則	
32	帶広市	鈴木 仁志	当選
33	渡島地域	篠田 浩	当選
34	後志地域	市橋 修治	当選
35	上川地域	北口 雄幸	当選
36	留萌地域	野呂 照幸	
37	空知地域	稲村 久男	当選
38	釧路地域	清水 達也	
39	十勝地域	池本 柳次	当選
40		小泉 真志	当選

札幌市議会議員選挙(定数68議席)

	選挙区	氏名	結果
1	中央区	村上 裕子	当選
2		竹内 有美	当選
3	北 区	林 清治	当選
4		田島 央一	
5	東 区	水上 美華	当選
6		藤原 広昭	当選
7	白石区	篠田 江里子	当選
8		成田 祐樹	当選
9	厚別区	漆原 直子	当選
10		篠原 董	当選
11	松原 淳二	松原 淳二	当選

	選挙区	氏名	結果
12	厚別区	森 きよのり	当選
13	豊平区	峯廻 紀昌	
14		菅野 太一	当選
15	清田区	桑原 透	
16		恩村 健太郎	当選
17	南 区	岩崎 道郎	
18		碧 ひろみ	当選
19	西 区	中村 剛	当選
20		定森 光	当選
21	手稲区	小野 正美	当選
22		福士 勝	当選

「世代を超えてつながれ平和！旭川集会」開催 第25代北海道高校生平和大使が活動報告

3月5日、旭川市内で旭川地区退職者連合女性委員会が主催する「旭川地区退職者連合女性の集い『世代を超えてつながれ平和！旭川集会』」が開催され、第25代北海道高校生平和大使の吉田桜さんと、長崎研修派遣メンバーの山口菜月さんが「ビリョクだけど、ムリョクではないに勇気づけられて」と題して活動報告を行った。

報告に先立ち2023年の全国の高校生平和大使と高校生核兵器廃絶一万人署名活動のメンバーがリレーで歌をつなぐ「全国ピースソングリレー 青い空は」の動画も上映され、長崎研修派遣メンバーの山口さんは「一ヶ月に一度の署名活動に参加し、8月の長崎集会では被爆遺構めぐりや爆心地公園にて献花などを行った」と活動を報告。

最後に「活動を通して戦争や、核兵器の恐ろしさ、核兵器のない世界を実現していくことの必要性を学んだ。今後、歴史を学び、戦争反対への思いを引き続き伝えていくのは私たち若者。今よりもっと未来が明るくなる世の中を実現していくために、私自身これから先も考え続け、活動していきたい」と述べた。

平和大使の吉田さんは「6月に広島で全国から平和大使が集う結団式から活動が始まった。今年もコロナ



禍により実現できなかった国連欧州本部訪問の代替案として、東京で各国大使館の核兵器廃絶への要請行動や、国会でのノーベル平和賞推薦議員との会談にも参加した。署名活動は札幌はもとより函館、旭川、登別、苫小牧でも署名活動を行った。特に旭川と苫小牧では『原爆パネル展』と同時開催し、旭川の連合の方、退職者連合の方々には大変お世話になった」と平和大使としての活動を振り返った後、「広島、長崎での研修を通して、北海道に住む学生の平和学習が足りないと痛感した。学んだ私たちが北海道の学生に向けて発信していく必要があると強く感じ、10月の被爆ピアノコンサートでは、幅広い年代の方々が聞きに来てくださいり、私たちの活動や、被爆ピアノの持ち主である矢川さんとの会談を通して被爆の現実や広島の今を伝えられたと思う。進学先でも核兵器廃絶に向けて活動を続けていく」と決意も含めて報告。

最後に「旭川での核兵器廃絶一万人署名活動と原爆パネル展、さらに被爆ピアノコンサートの開催など北海道高校生平和大使活動にご尽力いただいた旭川退職者連合の皆様に感謝を申し上げる」と述べ報告会を終了した。

〈この記事のアドレス〉
<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/7870>



5月の主な動き

- 17日(水)13:30／自治労会館
組織拡大オルガナイザー研修会
- 18日(木)13:30／自治労会館
労働相談員研修会
- 18日(木)15:15／自治労会館
組織拡大担当者情報交換会
- 18日(木)13:30／連合会館
第20回中央執行委員会

- 24日(水)14:00／自治労会館
北海道労働者安全衛生センター総会
- 24日(水)14:30／ホテルポールスター札幌
第2回政策委員会
- 24日(水)15:00／自治労会館
セーフティネットワーク集会
- 25日(木)10:00／ニューオータニイン札幌
第8回執行委員会

- 25日(木)12:30／ニューオータニイン札幌
第2回労働福祉事業団体役員推薦委員会
- 25日(木)13:00／ニューオータニイン札幌
第45回組織・財政特別委員会
- 25日(木)14:00／ニューオータニイン札幌
第7回地協事務局長会議
- 26日(金)9:00／ホテルポールスター札幌
地域ゼネラル連合説明会

イベントカレンダー

ワーカルール検定

2023 春

《後援》厚生労働省
日本生産性本部

自分や仲間を守る、部下を守る、コンプライアンス～法令を守る!
正社員、派遣社員、パート、アルバイト、学生、そして管理職の方々まで、
どなたでも職場で役立つ法律知識を身につけられます!

▶検定日時 **6月11日(日)**

▶申込受付期間 **3月6日(月)～5月11日(木)** *先着順。定員になりしだい締め切ります。

初級検定

時間 11:00～11:45 (受付開始 10:15)
検定 45分
検定料 2,900円 (税込)

開催地

北海道札幌市・北海道留萌市・青森県青森市・岩手県盛岡市・栃木県宇都宮市・埼玉県さいたま市・東京都千代田区・神奈川県横浜市・長野県長野市・愛知県名古屋市・岐阜県岐阜市・新潟県新潟市・滋賀県草津市・和歌山県和歌山市・大阪府大阪市・広島県広島市・山口県山口市・香川県高松市・愛媛県松山市・福岡県福岡市・佐賀県佐賀市・長崎県長崎市・鹿児島県鹿児島市・沖縄県浦添市

*労働法の基礎的仕組みを解説する「ワーカルール講習」(約60分・無料)をWEBにて配信します。本検定の受検にあたっては、この講習を事前に受講してください。

中級検定

時間 13:30～14:50 (受付開始 12:50)
検定 80分
検定料 4,900円 (税込)

開催地

北海道札幌市・東京都千代田区・愛知県名古屋市・新潟県新潟市・大阪府大阪市・愛媛県松山市・福岡県福岡市・長崎県長崎市・沖縄県浦添市

中級WEB講習

中級合格を目指す方にWEB講習をおすすめします。
6つの講座をワーカルール検定協会の講師陣が解説します。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 「労働法総論・労働契約」 | 2. 「賃金」 |
| 3. 「労働時間」 | 4. 「雇用終了」 |
| 5. 「労働組合法」 | 6. 「社会保障・社会保険」 |

受講料 5,000円 (税込)

各講座は約60分。検定日まで約3週間視聴できます。

受検対策にぜひご活用ください。

より深くワーカルールを学びたい方ならどなたでも受講可能です。

中級検定9会場においては 初級と中級の同日受検が可能です。

ただし、初級を受検せず、中級のみの受検はできません。

詳しくはワーカルール検定公式ウェブサイトまで <https://workrule-kentei.jp>



ワーカルール検定

主催者 | お問い合わせ先

一般社団法人 日本ワーカルール検定協会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11

E-mail:jimukyoku@workrule-kentei.jp

電話03-3254-0545 (受付対応時間: 平日10:00～17:00)



(協会公式ウェブサイト)